

# 箏曲演奏会 秋韻 ~古の雅~

いにしえ みやび

## 特別出演



### 深海さとみ (ふかみ さとみ)

幼時より祖母深海澄子に箏の手ほどきを受け、その後宮城喜代子(人間国宝)・宮城数江両師に師事。東京藝術大学卒業(在学中、宮城会全国コンクール1位入賞)、同大学院修士課程修了。同年第1回リサイタルを開催、以降毎年リサイタルを行う。1983年度文化庁芸術祭優秀賞。1986年松尾芸能賞新人賞。1987年度文化庁芸術祭作品賞、他受賞多数。2000年より数々の古典作品の手付を行う。2015年中国音楽院にて演奏。2016年ベルリンにて原爆慰霊祭演奏。2017年デンマーク王国劇場にて国交樹立150周年記念演奏。現在、テレビラジオにて活躍の他、海外演奏、作曲、教授活動と同時に数々の古典の編曲を手掛ける。宮城社大師範・元東京藝術大学准教授・上野学園大学客員教授・コロンビア大学マスタークラス指導・深海邦楽会主宰・深海合奏団主宰。



### 藤間蘭黄 (ふじまらんこう)

藤間蘭景の長男として生まれる。人間国宝である祖母・藤間藤子、母・蘭景に師事。昭和43年、第20回「紫紅会」にて初舞台。同53年、「藤間蘭黄」の名を許される。平成4年より「蘭黄の会」を主催する。曾祖母藤間勘八、藤子、蘭景に伝わる古典作品の継承に務める傍ら、海外の文芸作品や音楽を題材にした新作も自身の作・演出・振付により発表している。NHKドラマなど所作指導にも手腕を発揮している。また国内外の舞踊コンクールの審査員を勤めている。平成28年度文化庁文化交流使に任命され10か国14都市で活動する。芸術選奨文部科学大臣賞、ほか多数受賞。

撮影 篠山紀信



### 奥田雅楽之一 (おくだうたのいち)

生田流箏曲、地歌三弦演奏家。昭和54年、正派初代家元・中島雅楽之都の曾孫として生まれる。幼少より正派二代目家元・祖母・中島靖子に箏を師事。作曲家で箏曲家の祖父・唯是震一に三弦を師事。森雄士師に胡弓、及び生田流箏曲、地歌三弦を師事。二代目富山清琴師(人間国宝)に三味線音楽「作物」を師事。四代目萩岡松韻師に山田流箏曲を師事。富樫教子師に九州系地歌三弦を師事。今井勉師に平家琵琶を師事。昭和58年初舞台。平成6年大阪新歌舞伎座にて歌舞伎初舞台。中島雅楽之都より伝承される芸系の伝承者である。現在は箏、三弦、胡弓を中心に演奏活動、作曲活動、教授活動を行っている。(公社)日本三曲協会会員、生田流協会会員、(公財)正派邦楽会評議員、同大師範、(株)N.Y.C.代表取締役。



### 藤原道山 (ふじわら どうざん)

10歳より尺八を始め、初代山本邦山に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。皇居内桃華楽堂において御前演奏(宮内庁主催)。安宅賞、江戸川区文化功績賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。2001年に「UTA」でCDデビュー以来、多数のアルバムを発表。2015年にデビュー15周年を迎え、東京サントリーホールにてアニバーサリーコンサートを開催。伝統音楽の演奏活動及び研究を積極的に行うと共に、尺八の可能性を求め様々な音楽を追究。舞台音楽、テレビ番組のテーマ曲、ドラマやCM音楽作成、NHK「にほんごであそぼ」にレギュラー出演、ラジオのパーソナリティなど精力的な活動を展開。東京芸術大学講師ほか後進の育成にも力を注ぐ。

## 賛助出演



可西晴香 (洋舞)



小泉邦子 (語り)



藤舎呂凰 (鳴物)



福原鶴之助 (鳴物)



望月美沙輔 (笛)



山崎永山 (尺八)



山崎倭山 (尺八)



可西舞踊研究所 (洋舞)



和田朝子舞踊研究所 (洋舞)



富山県オペラ協会合唱団 (合唱)



大浦敢山 (尺八)



岡部康宇山 (尺八)



### 黒川邦楽院 黒川真理(雅瞳) プロフィール

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。NHK邦楽オーディション合格。文化庁新進芸術家国内研修員として人間国宝・故藤井久仁江師に師事。「北日本新聞芸術選奨」受賞。「とやま賞」受賞。全国邦楽コンクール「最優秀賞・文部科学大臣奨励賞」受賞。他コンクール入賞多数。富山県部門功労(文化分野)表彰。ピクチャーよりCD発売。NHK Eテレ「芸能花舞台」「にっぽんの芸能」出演。大伴家持生誕1300年記念企画展にて天皇皇后両陛下御前演奏。平成16年より富山と東京にて毎年リサイタル開催。スタジオミュージシャンとしても様々なジャンルの音楽制作に参加。その他、ハンガリー、チェコ、イタリア、モナコ、韓国など海外公演多数。黒川邦楽院学院長。(公財)正派邦楽会大師範(雅号・雅瞳)。



黒川邦楽院 (箏曲)